

2019.5.24 発行

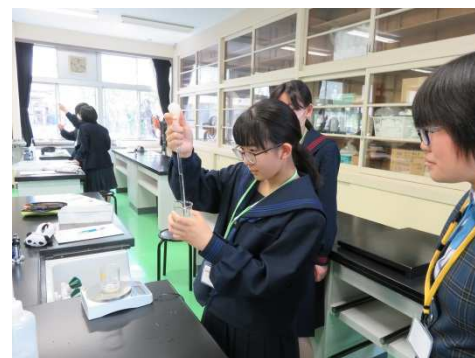
だんだんと日差しが強くなってきましたね。
みなさんこんにちは！SSH 文系チームです。今回は、中山麻由と小俣真慈が担当します。
よろしくお願いします。

今回取り上げるテーマは・・・

サイエンスレクチャー

です！

今月12日に行われたこのイベントは地元の中学生を対象に、本校職員がサイエンスの講座を開き、**科学の楽しさを知ってもらうと共に“蕪高生との交流を深める”**というものです。今年もたくさんの中学生が参加し、実験や講座を通して蕪高生と楽しく交流できたそうです。また、蕪高生も多く参加し、中学生に実験器具の使い方などを教えるなど実験実習のサポートをしました。中学生だけでなく、本校生徒にとっても良い経験になり、科学の面白さや楽しさを中学生と共有することができました。このような行事を通して、本校SSHに興味を持ってもらいたいです。



今回、サイエンスレクチャーは分野ごと4つのコースに分かれて行われました。その内容を簡単に紹介します。

<実施内容>

コース	内容
物理（日高先生）	「熱の世界 ～超低温の世界を体験しよう～」 ・熱って何だろう？（講義） ・液体窒素で使ってみよう！（実験）
化学（坂本先生）	「色・いろ・イロ ～chemical color～」 ・色って何だろう？（講義） ・化学変化に伴う色の変化を見てみよう（実験）
生物（古屋先生）	「葉の骨組み ～葉脈標本を作ってみよう～」 ・葉の構造「イカンソクとは？」（講義） ・葉脈標本を作ってみよう！（実験）
数学（成嶋先生）	「整数 ～整数クイズから暗号まで～」 ・整数に関する問題を解いてみよう（講義・演習） ・公開鍵暗号を作ってみよう！他（講義・実験・演習）

講座は約3時間、講義・実験・まとめの三構成で行われました。参加した中学生の皆さんは、講義を真剣に聞き、実験に積極的に参加したり、記録のための写真を撮ったりと有意義な時間を過ごしました。

◆今回のサイエンスレクチャーに参加した中学生と蕪高生に感想を聞きました。
その一部をご紹介します！

《中学生》

米山 侑駕さん（竜王中学校）<化学コース>

理科が好きなので実験が楽しかったです。特に、最後の実験（過マンガン酸カリウムに希硫酸と過酸化水素水を加える実験）が面白かったです。



諏訪 楓弥さん（蕪崎西中学校）<物理コース>

液体窒素など、様々なものを使って実験するのがとても楽しかったです。蕪崎高校は実験器具がとても充実していて、いいなと思いました。

《高校生》

尾形 健斗（1年6組文理科）<物理コース>

中学生も高校生も面白そうに実験していました。楽しそうに科学に触れていて良かったです。

溝 奏太（2年6組文理科）<数学コース>

身の回りで使われているインターネット通信を支える技術を納得しながら学べ、面白かった。体験しながらの学習はわかりやすいと思った。

横口 美佳（3年6組文理科）<生物コース>

新たな気づきや学びを得られてよかった。また、中学生と交流する場はなかなかないのでこのような機会に交流できたことはよい刺激になった。

最後に・・・

今回のサイエンスレクチャーでは、先生を含め参加者全員がいきいきと科学を楽しんでいました。かく言う私たちも取材を通してその面白さを味わいました。みなさんもこのようなイベントに参加する機会があれば、そのチャンスを逃さないでくださいね。きっとみなさんにとって素晴らしい思い出になりますよ！



（文責 2年6組 中山 麻由・小俣 真慈）